

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎勤労者福祉 ○雇用支援の充実

**労働環境対策事業**

【 商工課 】

※重点事業(事業CD:6-3-1-1)

平成30年度該当ページ:P220

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 勤労者福祉

施策の方針 雇用支援の充実

【 事業の目的 】

対象 勤労者等

意図 勤労者の労働環境の向上を図るため。

効果 基礎資料を得るとともに労働問題への啓発を図り、労働団体への補助金の交付を通して勤労者の福利厚生の実現を図りながら、雇用対策の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・労働動態調査、地区労働団体との協議、補助金の交付を行う。
- ・雇用対策事業を実施し、雇用促進を図る。
- ・求職者向け就労支援事業を行う。
- ・勤労者等に向けた労働相談等事業を行う。
- ・若者・女性の就労支援に向けた事業を行う。
- ・企業と就労希望者とのマッチングを推進する。
- ・労政全般に係る庶務的業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,272	150			6,122

< 予算内訳 >

1節	事務補助嘱託員報酬 2人			2,117
9節	事務補助嘱託員費用弁償			288
11節	消耗品費			65
12節	就職対策ミニ講座等周知広告料			700
13節	就労困難若年者支援業務委託料			492
	就労困難若年者家族カウンセリング業務委託料			393
	メンタルヘルスカウンセリング業務委託料			144
	労働相談業務委託料			327
	就職対策ミニ講座業務委託料			445
	鎌倉の企業就職面接会会場設営業務委託料			120
	鎌倉の企業就職面接会ちらし及びポスター作成業務委託料			100
14節	鎌倉の企業就職面接会等会場使用料			182
19節	湘南合同就職面接会実行委員会負担金			116
	協働事業負担金(働くまち鎌倉推進～キャリアのセカンドステップ～)			300
	県駐労福祉センター運営費補助金			33
	労働祭補助金			300
	鎌倉地区勤労者体育大会補助金			150

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎勤労者福祉 ○働く環境の充実

**勤労者福利厚生事業**

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P221

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 勤労者福祉

施策の方針 働く環境の充実

【 事業の目的 】

対象 勤労者

意図 勤労者のために融資預託、その他の支援を行うため。

効果 勤労者の生活環境向上及び福祉の増進

【 事業の内容 】

- ・ 勤労者退職金共済機構等との新規契約者に掛金の一部を補助する。
- ・ 福利厚生事業を行う労働団体に補助金を交付する。
- ・ 市内に居住、勤務している勤労者の生活の安定と福利厚生を増進を図るため、勤労者生活資金融資を実施する中央労働金庫に資金を預託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
30,830			30,000	830

< 予算内訳 >

19節 中小企業退職金共済掛金補助金	300
三浦半島地域労働者福祉協議会補助金	530
21節 中央労働金庫預託金	30,000

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎勤労者福祉 ○働く環境の充実

**勤労者福祉支援事業**

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P222

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 勤労者福祉

施策の方針 働く環境の充実

【 事業の目的 】

対象 勤労者

意図 湘南勤労者福祉サービスセンターの活動を支援するため。

効果 勤労者の福利厚生の実現

【 事業の内容 】

- ・ 中小企業勤労者の福利厚生の向上を目的として事業を行う湘南勤労者福祉サービスセンターへ負担金を交付する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
21,178				21,178

<予算内訳>

19節 湘南勤労者福祉サービスセンター運営事業費負担金

21,178

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎勤労者福祉 ○技能振興の充実

**技能振興事業**

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P223

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 勤労者福祉

施策の方針 技能振興の充実

【 事業の目的 】

対象 技能職者

意図 技能職者の技術水準の向上や、社会的地位の向上を図るため。

効果 技能振興を図る。

【 事業の内容 】

- ・技能功労者等の表彰、技能祭の共催及び技能職団体連絡協議会の活動を支援することにより、技能振興を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
500				500

<予算内訳>

1節	技能者表彰選考委員会委員報酬 10人			30
8節	技能者表彰記念品等報償費			170
11節	消耗品費			30
19節	技能職団体連絡協議会補助金			270

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

平成30年度該当ページ:P224

【 対象となる職員 】

市民生活部商工課(勤労者福祉担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>	
職員給与費	20,141
・ 2節 給料 一般職	9,165
一般職職員 2人	
・ 3節 職員手当等	7,320
地域手当	1,375
通勤手当	394
超過勤務手当	1,142
休日給	57
期末勤勉手当	4,116
住居手当	236
・ 4節 共済費	3,656
市町村職員共済組合負担金	

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 5 農業委員会費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

**農業委員会事務**

【 農業委員会事務局 】

平成30年度該当ページ:P225

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 農業従事者等

意図 農地法等に基づく農地問題の公正円滑な処理、農地の農業上の利用増進、農業経営の合理化を行うため。

効果 鎌倉市に適した都市農業を目指す。

【 事業の内容 】

- ・ 農業委員会委員報酬の執行、遊休農地解消対策事業の実施など農業委員会に関する事務事業を行う。
- ・ 農地管理システムを運用し、市内農地について農地法に基づく適正な管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
14,814	7,346		86	7,382

<予算内訳>

1節	農業委員会委員報酬 13人			12,394
8節	収穫まつり入賞記念品			5
9節	農業委員費用弁償			39
	事務局職員普通旅費			60
11節	消耗品費			400
	印刷製本費			1
	農機具等修繕料			100
13節	農地管理システム地図データ変換業務委託料			108
14節	農地管理システム使用料			1,444
	神奈川県農業委員大会マイクロバス借上料			55
19節	農業委員会職員事務研究会負担金			8
	遊休農地解消対策協議会負担金			200

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 10 農業水産業総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

平成30年度該当ページ:P226

【 対象となる職員 】

市民生活部農水課(農水担当)

農業委員会事務局

【 職員給与費 】

(単位:千円)

< 予算内訳 >	
職員給与費	65,947
・ 2節 給料 一般職	30,271
一般職職員 8人	
・ 3節 職員手当等	24,504
扶養手当	964
地域手当	4,793
通勤手当	633
超過勤務手当	1,034
管理職手当	987
期末勤勉手当	14,043
住居手当	1,570
児童手当	480
・ 4節 共済費	11,172
市町村職員共済組合負担金	

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

**農業振興運営事業**

【 農水課 】

平成30年度該当ページ:P227

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
 分野 産業振興  
 施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 農業従事者等

意図 農業施策上必要な協議調整や事業を行い、農業経営の安定と農産物の安定供給を図るため。

効果 農業経営の安定と農産物の安定供給

【 事業の内容 】

- ・ 農業者・関係団体等から組織する協議会において、鎌倉の農業振興について協議・検討を行う。
- ・ さがみ農業協同組合に鎌倉ブランド事業や秋の収穫まつり事業などに係る補助金を交付し、農業の振興を図る。
- ・ 鎌倉市農業振興ビジョンに基づく、農業の担い手の確保、遊休農地の解消及び国の施策に基づく担い手の育成・支援のための制度の円滑な運用を図る。
- ・ 鎌倉農業振興地域整備計画に基づき、関谷地区の農道整備に向けて土質調査を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,846	5,140		427	5,279
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
1節 鎌倉市農業委員選定委員会委員報酬 5人				156
7節 臨時的任用職員賃金				857
8節 鎌倉市農業振興協議会委員等報償費				165
11節 消耗品費				215
13節 地産地消推進パンフレット作成委託料				107
土質調査業務委託料				5,200
19節 農業関係団体負担金				196
農業振興事業費補助金				2,450
新規就農者確保支援事業交付金				1,500



(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

市民農園事業

【

農水課

】

平成30年度該当ページ:P228

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 市民が野菜及び草花の栽培を通じて自然と触れ合い、農業への親しみ及び理解を深める機会を提供するため。

効果 市民が農作業を行うことにより、農業への理解が得られるとともに、農地のレクリエーション機能の活用が図られる。

【 事業の内容 】

- ・大船地区市民農園について、引き続き維持管理を行う。
- ・土地所有者が開設する市民農園の相談や支援を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,035			1,035	0

<予算内訳>

8節	市民農園耕作指導報償費	504
11節	燃料費	2
13節	市民農園草刈等業務委託料	271
	市民農園区画整備業務委託料	258

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

**水産業振興運営事業**

【 農水課 】

平成30年度該当ページ:P229

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
 分野 産業振興  
 施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 漁業従事者等

意図 水産関係団体との連携を図るとともに、栽培漁業の推進などにより、漁業経営の安定化を図り、地域に即した漁業の振興を図るため。

効果 つくり育てる漁業の推進を支援することにより、水産業の振興を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 漁業協同組合への補助金の交付、各種水産関連団体への参加等により、水産業の振興を図る。
- ・ 鎌倉の水産業に関する施策を総合的かつ効果的に推進するため、鎌倉市水産業振興計画の策定を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,998				2,998

<予算内訳>

1節	鎌倉市水産業振興計画推進委員会委員報酬 8人			340
11節	消耗品費			118
19節	神奈川県水産振興促進協会等負担金			540
	漁業施設等災害支援金			500
	鎌倉漁業協同組合事業費補助金			1,000
	腰越漁業協同組合事業費補助金			500

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

漁港施設管理事業

【 農水課 】

平成30年度該当ページ:P230

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 漁業従事者等

意図 腰越漁港施設の良好な維持管理を行うため。

効果 円滑な漁業活動の推進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 漁港施設維持運営計画及び機能保全計画に基づき、漁港施設の維持管理を行う。
- ・ 腰越海岸の飛砂防止のための海浜整地業務など漁港区域内海岸の維持管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,588			2,076	5,512

<予算内訳>

11節	漁港施設等維持修繕料			500
	転落防止柵等維持修繕料			461
	投光器LED化修繕料			818
	照明灯LED化修繕料			933
	漁具保管修理施設屋根等修繕料			2,586
13節	腰越海岸海浜整地業務委託料			2,240
	漁港区域内廃棄物処理業務委託料			50

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

**鎌倉地域漁港対策事業** 【 農水課 】

※重点事業(事業CD:6-1-1-2)

平成30年度該当ページ:P231

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 漁業従事者等

意図 鎌倉地域の漁港建設について検討するとともに、漁業者の就労環境の改善、漁船の安全確保、台風等の災害対策などの当面の支援策を実施するため。

効果 当面の支援策の実施により、鎌倉地域における漁業の安全性の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 将来的な漁港整備について検討する。
- ・ 台風等の災害対策や漁業者の就労環境の改善を図るための支援施設を整備するにあたり、水産庁等関係者との協議を進めるとともに、地元住民との合意形成を図る。

【 事業費 】 (単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,697				4,697

<予算内訳>

13節 漁業支援施設整備協議資料作成等支援業務委託料 4,697

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 5 商工総務費

◎産業振興 ○商工業振興の充実

商工運営事業

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P232

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 事業者等

意図 商工業の振興、物産振興を図るため。

効果 産業の維持、発展と活力あるまちの創出を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 商工事務事業に係る庶務的業務を行う。
- ・ 鎌倉市商工業振興計画の策定を行う。
- ・ 菖市、上田市、足利市及び鎌倉市の特産品を一堂に集め、それぞれの物産と観光を市民に紹介する姉妹都市物産展を開催する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,254			390	2,864

<予算内訳>

1節 事務補助嘱託員報酬 2人				2,117
商工業振興計画推進委員会委員報酬 6人				248
9節 事務補助嘱託員費用弁償				288
11節 消耗品費				113
13節 姉妹都市物産展設営等委託料				426
姉妹都市物産展仮設電源設置等委託料				62

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 5 商工総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

平成30年度該当ページ:P233

【 対象となる職員 】  
共創計画部市民相談課(消費生活担当)  
市民生活部商工課(商工担当)

職員給与費

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	55,901
・ 2節 給料 一般職	24,693
一般職職員 6人	
短時間勤務職員 1人	
・ 3節 職員手当等	21,511
扶養手当	407
地域手当	3,914
通勤手当	793
超過勤務手当	2,616
管理職手当	987
期末勤勉手当	10,946
住居手当	1,428
児童手当	420
・ 4節 共済費	9,697
市町村職員共済組合負担金	8,446
社会保険料	1,228
雇用保険料	23

中小企業支援事業

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P234

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
分野 産業振興  
施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 中小企業者等

意図 市内の中小企業者の健全な発展及び振興を図るため。

効果 安定的な事業経営・新規事業展開の実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 制度融資を利用した際に支払う信用保証料について、その一部を補助することにより、中小企業者等の負担軽減を図る。
- ・ 経営安定資金融資を利用した際に支払う利子について、その一部を補助することにより、中小企業者等の負担軽減を図る。
- ・ 市の制度融資を実行するための原資となる資金を金融機関へ預託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
507,463			500,520	6,943

<予算内訳>

19節 信用保証料補助金				6,752
経営安定資金融資利子補給金				711
21節 中小企業融資預託金				500,000

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費  
 ◎産業振興 ○商工業振興の充実

商工会議所助成事業 【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P235

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
 分野 産業振興  
 施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 事業者等

意図 事業者等の安定的な経営を確保し、商工業の振興と総合的な改善・発達を図るため。

効果 地域産業の振興と活力あるまちの創出を図る。

【 事業の内容 】

- ・商工業の総合的な改善・発達と社会一般の福祉の増進を目的とする商工会議所の運営及び事業に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
14,667				14,667

<予算内訳>

19節 商工会議所運営費補助金	6,935
商工業振興事業等補助金	553
中小企業経営支援事業補助金	7,179



商店街振興事業

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P236

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 商店街等

意図 商店街が行う各種事業に対して支援を行い、商店街の活性化を図るため。

効果 商店街を支援することにより、まちの活性化と地域産業の振興の実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 専門家の助言を必要とする商店街団体に対してアドバイザーを派遣し、助言・指導を行う。
- ・ 鎌倉市商店街連合会の組織強化と活性化を支援する。
- ・ 商店街団体の街路灯及び電飾アーチの電気料金の一部を助成する。
- ・ 商店街団体が実施する売上の増加が見込まれる事業、地域住民との交流が見込まれる事業等に要する経費の一部を助成する。
- ・ 商店街団体が実施する共同施設の設置に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,996				13,996
<予算内訳>				
8節 商店街アドバイザー謝礼				200
19節 商店街連合会補助金				1,710
商店街街路灯等維持管理費補助金				4,150
商店街活性化事業費補助金				4,000
商店街共同施設設置費補助金				3,936

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費  
 ◎産業振興 ○商工業振興の充実

**商工業振興事業** 【 商工課 】

※重点事業(事業CD:6-1-2-1)

平成30年度該当ページ:P237

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
 分野 産業振興  
 施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 事業者等

意図 創業支援、新規に立地する企業に対する支援、市内における企業の設備投資及び中小企業者の経営革新に対する支援等を行い、商工業の振興を図るため。

効果 商工業の持続的な発展と、活力あるまちの創出を図る。

【 事業の内容 】

- ・地域の資源を活用して創業する事業や新しい商品・技術の開発、サービスの提供を行う事業に要する経費の一部を助成する。
- ・鎌倉テレワーク・ライフスタイル研究会の活動として、テレワークに関する研究、情報発信等を行う。
- ・市内事業者が情報発信・交流することができるサイトを運営する。
- ・資生堂鎌倉工場跡地のうち、市への寄附を予定されている土地について、産業用地としての活用に向けた不動産鑑定評価を行う。
- ・企業誘致活動の推進を図る協議会に加入し、情報の収集及び発信並びに関係機関との連携を図る。
- ・公益財団法人神奈川産業振興センターが実施する経営アドバイザー派遣事業の利用者が支払う費用の一部を助成する。
- ・市内事業者が実施する地域及び地球環境との共存・共生を図るための施設整備事業に要する経費の一部を助成する。
- ・中小企業者が実施する人材育成事業、産業財産権取得事業、展示会等出展事業などの経営基盤強化事業に要する経費の一部を助成する。
- ・企業が市内に立地する際に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
22,779				22,779

<予算内訳>

1節	商工業元気アップ事業選定委員会委員報酬 4人			62
8節	商工業元気アップ事業フォローアップ診断謝礼			50
	鎌倉テレワーク・ライフスタイル研究会講師謝礼			120
13節	企業情報発信・交流サイト運営委託料			796
	資生堂鎌倉工場跡地寄附予定地不動産鑑定委託料			500
	鎌倉テレワーク・ライフスタイル研究会広報委託料			500
	鎌倉テレワーク・ライフスタイル研究会イベント開催委託料			500
14節	鎌倉テレワーク・ライフスタイル研究会会場使用料			600
19節	神奈川県企業誘致促進協議会負担金			41
	商工業元気アップ事業費補助金			2,000
	経営アドバイザー派遣事業補助金			110
	環境共生施設整備費補助金			6,000
	経営基盤強化事業費補助金			1,500

企業立地整備費等補助金

10,000

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費

◎産業振興 ○商工業振興の充実

公衆浴場助成事業

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P238

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 公衆浴場業者

意図 公衆浴場の健全な運営を支援し、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上に努めるため。

効果 公衆浴場業者を支援することにより、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上・増進に繋がり、更には地域におけるコミュニティの場の創出を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公衆浴場の設備の整備に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
400				400

< 予算内訳 >

19節 公衆浴場設備整備費補助金

400

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費

◎産業振興 ○商工業振興の充実

**伝統鎌倉彫振興事業**

【 商工課 】

平成30年度該当ページ:P239

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 伝統鎌倉彫事業協同組合

意図 鎌倉で唯一「伝統的工芸品」として指定されている鎌倉彫の高度な技術の伝承と地場産業としての振興を図るため。

効果 伝統鎌倉彫事業協同組合が行う各種事業を支援することにより、鎌倉彫産業の振興を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉彫リーフレットを増刷する。
- ・ 鎌倉彫振興事業所の維持管理を行う。
- ・ 伝統的工芸品産業の振興を図る団体に参加し、情報収集を図る。
- ・ 伝統鎌倉彫事業協同組合が行う鎌倉彫創作展、小・中学生の体験教室等に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,609			1,030	3,579

<予算内訳>

11節 鎌倉彫リーフレット印刷製本費	286
鎌倉彫振興事業所光熱水費	500
鎌倉彫振興事業所維持修繕料	492
12節 鎌倉彫振興事業所消防用設備保守点検手数料	24
13節 鎌倉彫振興事業所警備委託料	116
19節 伝統的工芸品産業振興協会負担金	50
伝統鎌倉彫振興事業補助金	3,141

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 15 消費生活対策費

◎消費者対策 ○消費者施策の推進

**消費者自立支援事業** 【 市民相談課 】

平成30年度該当ページ:P240

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
 分野 消費者対策  
 施策の方針 消費者施策の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消費者被害を未然に防ぐなどの啓発を行うとともに、商品・サービスの購入に係る苦情を受けるため。

効果 消費者被害防止、食の安全などの情報を市民に向けて伝え、また消費者の苦情相談に対し、あっせん、助言、調停などを通じ被害の救済を図ることができる。

【 事業の内容 】

- ・消費者被害を未然に防ぐため、消費生活講座、移動教室や広報紙への掲載などによる啓発を行う。
- ・消費生活相談員による消費生活に関する苦情相談、助言を行い、解決が困難なものについては消費生活紛争調停委員会の調停に付する。

【 事業費 (単位:千円) 】

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,542	1,321			11,221
<予算内訳>				
1節 消費生活相談員報酬 7人				10,324
消費生活委員会委員報酬 8人				164
消費生活紛争調停委員会委員報酬 3人				30
8節 移動教室、講座講師等謝礼				160
9節 消費生活相談員費用弁償				983
11節 消耗品費				194
印刷製本費				307
12節 電信料				38
13節 消費生活相談員助言委託料				300
19節 消費生活相談員研修負担金				42

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 5 観光総務費

◎観光 ○地域が一体となった観光振興の推進

**観光運営事業**

観光課

平成30年度該当ページ:P241

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 観光

施策の方針 地域が一体となった観光振興の推進

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 「住んでよかった、訪れてよかった」まちづくりに取り組むため。また、他の自治体と連携し、広域的な観光振興を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・ 第3期鎌倉市観光基本計画の推進及び進行管理を行う。
- ・ 他の自治体・関係団体との連携により、パンフレットの作成等広域観光の情報発信や情報交換等を行う。
- ・ 観光施策の推進に必要な経費に充てるため、寄附金による収入確保を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,890				6,890
<予算内訳>				
1節	事務補助嘱託員報酬 3人			3,176
	鎌倉市観光基本計画推進委員会委員報酬 9人			100
7節	臨時的任用職員賃金			794
9節	事務補助嘱託員費用弁償			432
11節	消耗品費			298
13節	観光施設整備事業寄附PR業務委託料			220
	観光振興シンポジウム等開催業務委託料			300
19節	三浦半島観光連絡協議会負担金			1,000
	神奈川県観光振興対策協議会等負担金			570

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 5 観光総務費  
 ◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

平成30年度該当ページ:P242

【 対象となる職員 】  
 市民生活部観光課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>		
職員給与費		56,118
・ 2節 給料 一般職		21,904
	一般職職員 6人	
・ 3節 職員手当等		24,592
	扶養手当	1,265
	地域手当	3,641
	通勤手当	449
	超過勤務手当	5,023
	休日給	689
	管理職手当	1,102
	期末勤勉手当	10,367
	住居手当	1,096
	児童手当	960
・ 4節 共済費		9,622
	市町村職員共済組合負担金	



(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○観光都市としての質の向上

**観光振興事業**

【

観光課

】

※重点事業(事業CD:6-2-1-1)

平成30年度該当ページ:P243

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
分野 観光  
施策の方針 観光都市としての質の向上

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 多様な観光プログラムと最新の観光情報を提供するとともに、市民・事業者のホスピタリティの向上と観光客のモラルの向上を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・かまくらみどころ散歩や観光マップ等の充実を図り、観光客への適切な情報提供を行う。
- ・外国人観光客の増加への対策として、外国語ガイドの育成を図るとともに、活動を支援する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,595			3,700	9,895

< 予算内訳 >

11節	印刷製本費			3,491
13節	鎌倉市観光情報誌作成業務委託料			1,898
	観光マップ「鎌倉」作成業務委託料			1,497
	外国語版パンフレット作成業務委託料			2,700
	鎌倉市観光情報パンフレット作成業務委託料			2,043
19節	外国語ガイド研修負担金			917
	観光情報ツイート事業等負担金			1,049

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○安全で快適な観光空間の整備

観光案内所運営事業

【 観光課 】

平成30年度該当ページ:P244

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
分野 観光  
施策の方針 安全で快適な観光空間の整備

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 観光案内業務を通じて観光客の利便性向上を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

・ JR鎌倉駅東口の観光案内所の運営を委託し、観光客に対し適切な情報提供を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26,683			981	25,702

<予算内訳>

12節 電信料				120
13節 観光案内所業務委託料				24,478
14節 観光案内所ブース賃借料				1,962
観光案内所デジタルサイネージ使用料				63
19節 観光案内所電気使用料負担金				60

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○安全で快適な観光空間の整備

**観光施設整備事業**

【 観光課 】

※重点事業(事業CD:6-2-2-3)

平成30年度該当ページ:P245

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち  
分野 観光  
施策の方針 安全で快適な観光空間の整備

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 観光基盤施設を整備し、観光客が安全で快適に観光できる受入環境の整備を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・観光客の誰もが安全で快適に観光できるように、観光案内板等の新設・改修・修繕や、公衆トイレの改修・修繕、ハイキングコースの安全確保等観光客の受入環境の整備を行う。
- ・東京オリンピック・パラリンピックの開催を視野に入れ、外国人観光客の利便性向上を目指し、屋内型Wi-Fi接続設備の設置補助や屋外型Wi-Fi接続設備の維持管理を行う。
- ・民間が行う公衆トイレの新設に補助金を交付し、観光客の利便性を高める。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
50,113				50,113
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
11節 消耗品費				101
光熱水費				1,300
公衆トイレ等維持修繕料				5,047
12節 電信料				838
備品倉庫消防設備点検手数料				14
13節 ハイキングコース等観光施設整備業務委託料				5,047
観光案内板等作成委託料				2,059
屋外型Wi-Fi接続設備保守委託料				863
屋外ライブカメラ設置委託料				215
公衆トイレし尿処理委託料				1,700
14節 由比ガ浜大通り公衆トイレ賃借料				1,113
屋外ライブカメラ等賃借料				66
19節 公衆トイレ電気・水道使用料等負担金				750
公衆トイレ建設工事費等補助金				30,000
屋内型Wi-Fi接続設備整備補助金				1,000

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○地域が一体となった観光振興の推進

**観光振興支援事業**

【 観光課 】

平成30年度該当ページ:P246

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 観光

施策の方針 地域が一体となった観光振興の推進

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 観光事業者、観光団体、市民・市民団体等様々な観光主体が一体となり、地域全体で観光振興を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

・鎌倉花火大会、鎌倉ビーチフェスタ、俳句&ハイク等に負担金を交付し、本市の観光振興の充実を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,291				12,291

<予算内訳>

19節 俳句&ハイク事業負担金	486
鎌倉ビーチフェスタ事業負担金	1,045
主要観光行事安全対策負担金	10,760

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○地域が一体となった観光振興の推進

**観光協会支援事業**

【 観光課 】

平成30年度該当ページ:P247

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 観光

施策の方針 地域が一体となった観光振興の推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市観光協会・観光客等

意図 様々な観光主体のネットワークの中心となり、観光宣伝と観光客誘致を行う鎌倉市観光協会の支援を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉の観光に係る様々な情報を効果的に発信するため、観光ウェブサイトの運営を連携して行い、観光客の利便性の向上を図る。
- ・ 鎌倉市観光協会の運営や鎌倉まつり、薪能等の事業に対する支援を行い、本市の観光振興の充実を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
55,645				55,645

< 予算内訳 >

19節 観光ホームページ運営負担金	2,426
観光情報等発信業務負担金	1,440
鎌倉市観光協会運営費等補助金	51,779

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 15 海水浴場費

◎観光 ○安全で快適な観光空間の整備

**海水浴場運営事業**

【 観光課 】

平成30年度該当ページ:P248

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 観光

施策の方針 安全で快適な観光空間の整備

【 事業の目的 】

対象 海水浴客等

意図 海水浴場の公衆衛生、危険防止及び秩序保持を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・ 海水浴場開設に必要な施設・設備を整備する。
- ・ なぎさの整地、監視業務等を実施し安全確保を図る。
- ・ 安心して快適な海水浴場を実現するため、警備員の配備や啓発看板の設置を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
102,425			12,000	90,425
< 予算内訳 >				
11節 消耗品費				266
燃料費				16
印刷製本費				100
光熱水費				15
12節 電信料				137
13節 海水浴場監視業務等委託料				32,254
砂防柵設置・撤去及びなぎさ整地業務委託料				6,066
放送設備及び放送塔設置委託料				4,209
コースロープ設置及び撤去業務委託料				1,429
仮設木橋設置等委託料				1,296
防犯灯及び監視所電灯配線設置等委託料				897
海水浴場水道管敷設等委託料				637
仮設木橋材料保管・運搬業務委託料				665
看板作成委託料				500
海水浴場開き式会場設営等委託料				162
海水浴場関連廃棄物処理委託料				90
海水浴場等警備業務委託料				10,984
海水浴場ごみ処理委託料				14,864
海水浴場水質調査業務委託料				83
ごみ箱設置業務委託料				4,471
ごみ箱収集運搬・保管業務委託料				106
海岸整地業務委託料				1,188
スポーツビーチ運営業務委託料				680
スポーツビーチ設営業務委託料				1,560
スポーツビーチ水道管敷設等業務委託料				255
スポーツビーチ整地業務委託料				500

	<u>バリアフリービーチ対応要員委託料</u>	452
14節	<u>監視所・仮設トイレ等賃借料</u>	17,064
	<u>スポーツビーチ管理棟賃借料</u>	999
19節	<u>海水浴場監視業務用電気・水道使用料負担金</u>	480

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎防災・安全 ○地震対策・風水害対策の充実

**がけ地対策事業**

【 総合防災課 】

※重点事業(事業CD:5-1-1-8)

平成30年度該当ページ:P249

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 地震対策・風水害対策の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民の保護を図るため。

効果 防災工事を施工し市民の保護を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 既成宅地におけるがけ崩れや土砂の流出等による災害の発生を防ぐため、防災工事費及び伐採工事費の一部を助成する。
- ・ 急傾斜地崩壊危険区域の指定の促進を図り、県が行う急傾斜地防災工事事業費の約2割を負担する。
- ・ 防災工事費に対する借り入れ利子の半額を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
101,724				101,724

< 予算内訳 >

1節	事務補助嘱託員報酬 2人			2,117
9節	事務補助嘱託員費用弁償			288
11節	消耗品費			100
19節	急傾斜地防災工事負担金			64,940
	神奈川県治水砂防協会等負担金			229
	既成宅地等防災工事費補助金			34,000
	既成宅地等防災工事費利子補給金			50



放射性物質測定事業

【 浄化センター 】

平成30年度該当ページ:P250

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
分野 防災・安全  
施策の方針 危機管理対策

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 放射性物質の測定を行い、市民生活の安全を図るため。

効果 給食食材等の放射性物質の測定を行うことにより、市民生活の安全を確保する。

【 事業の内容 】

- ・ 学校や保育園の給食食材等の放射性物質を測定する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,664				5,664

< 予算内訳 >

7節	放射性物質測定事務臨時的任用職員賃金	2,289
11節	放射性物質測定用消耗品費(液体窒素等)	520
	放射性物質測定装置修繕料	454
13節	放射性物質測定装置点検委託料	363
	放射性物質測定装置データ処理部更新委託料	2,038

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**道(水)路調査事業**

【 道水路管理課 】

平成30年度該当ページ:P251

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全な市民生活の基礎となる道路・水路整備を的確に行うための道路・水路の境界確定を行うほか、狭あい道路を拡幅整備することにより、防災・交通等都市機能の向上を図るため。

効果 道路・水路との境界が未確定の箇所をなくし、市内全域の道路・水路の管理区域を確定することでの的確な整備・管理を行うとともに、道路の後退用地を確保し、拡幅することで、安全で住みよいまちを実現する。

【 事業の内容 】

・境界確定申請に基づき現地調査を実施する。測量委託業者を選定し、土地所有者との立会を行い、境界の確定後、境界確定図を作成する。

・市道の狭あい道路拡幅整備事業の申請を受け、測量業務を行い、道路用地を取得する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
85,903	10,128		17,435	58,340

<予算内訳>

1節	事務補助嘱託員報酬 4人			4,234
7節	土地境界確定図交付事務等臨時的任用職員賃金			1,290
9節	事務補助嘱託員費用弁償			576
11節	消耗品費			954
13節	境界確定等測量・調査業務委託料			63,499
14節	電子複写機賃借料			349
17節	狭あい道路拡幅用地等購入費			15,000
	道水路用地購入費			1

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**道路台帳整備事業**

【 道水路管理課 】

平成30年度該当ページ:P252

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路法で調製及び保管が義務付けられている道路台帳の整備を行い、道路管理上の基礎的事項を総括して把握するため。

効果 良好な道路管理が可能となり、住民サービスの向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・道路状況の経年変化に伴う道路台帳の補正や認定路線網図の補正を行う。
- ・亡失や位置ずれ等が生じた既存境界点や基準点の復元等及び開発等における境界点の設置を行う。
- ・道路・水路等の境界確定図等を管理・交付するための土地境界確定図システムを運用する。
- ・境界復元や開発等の境界設置に使用する境界杭等を購入する。
- ・地籍調査事業(官民境界等先行調査)により、道路・水路等の官有地と民有地との境界確定を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
94,542	20,898		4,387	69,257
<予算内訳>				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,059
7節	法定外公共物所管事務等臨時的任用職員賃金			2,753
9節	事務補助嘱託員費用弁償			144
11節	消耗品費			700
13節	境界杭復元等業務委託料			42,822
	道路台帳補正及び認定路線網図作成等業務委託料			11,550
	基準点機能回復測量業務委託料			1,213
	土地境界確定図管理システム保守業務委託料			1,228
	地籍調査事業測量等業務委託料			27,864
14節	土地境界確定図管理システム賃借料			3,676
18節	マップロッカー購入費			1,533

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**道路施設管理事業**

【 道水路管理課 】

平成30年度該当ページ:P253

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 道路整備  
 施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路機能を良好に保持するため。

効果 多様化する生活環境や市民等の安全性・快適性の向上を図るため、常に良好で円滑な道路機能の保持を図る。

【 事業の内容 】

・道路利用者の安全性・快適性を保ち良好で円滑な道路機能を保持するための業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
123,116			10,817	112,299
< 予算内訳 >				
1節 事務補助嘱託員報酬 1人				1,059
9節 事務補助嘱託員費用弁償				144
11節 消耗品費				500
燃料費				1
光熱水費				8,270
道路管理施設維持修繕料				11,629
12節 電信料				824
路上放置自動車リサイクル等手数料				15
道路賠償補償保険料				854
13節 鎌倉駅通抜地下道清掃業務委託料				288
看板作成業務委託料				194
道路維持業務委託料				10,000
大船駅監視設備保守管理業務委託料				660
大船駅エレベーター等設備保守管理業務委託料				9,363
大船駅ペDESTリアンデッキ等清掃業務委託料				4,013
大船駅管理施設警備監視業務委託料				16,719
鎌倉駅通抜地下道排水ポンプ・ディーゼルエンジン保守点検業務委託料				51
鎌倉駅通抜地下道排水設備ポンプ制御盤装置保守点検及び水槽清掃業務委託料				148
路上放置自動車処理業務委託料				10
北鎌倉隧道の通行禁止に伴う歩行者誘導業務委託料				13,773
鎌倉駅西口駅前広場周辺清掃業務委託料				202
14節 大船駅西口ペDESTリアンデッキ用地賃借料				1,542
大船駅西口公共広場用地賃借料				40,639
19節 神奈川県道路利用者会議等負担金				218
22節 道路事故賠償金				2,000

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

街路照明灯事業

【 道水路管理課 】

平成30年度該当ページ:P254

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 夜間等の通行車両や市民等の安全確保のため。

効果 道路の街路照明灯の良好な維持管理を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 既存の街路照明灯の維持修繕等を行い、市民が安全な生活を送れるまちづくりを図る。
- ・ 安全な通行を確保するために街路照明灯の設置整備を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,785				25,785

< 予算内訳 >

11節 市内街路照明灯電気料				15,341
街路照明灯維持修繕料				5,542
13節 街路照明灯設置業務委託料				291
14節 LED街路照明灯賃借料				4,611

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

平成30年度該当ページ:P255

【 対象となる職員 】

行政経営部公的不動産活用課(公的不動産維持担当)

防災安全部総合防災課(がけ地対策担当)

都市景観部のうち都市調整課・開発審査課・建築指導課

都市整備部のうち都市整備総務課・道水路管理課・作業センター

職員給与費

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	800,245
・ 2節 給料 一般職	365,956
一般職職員 92人	
短時間勤務職員 6人	
・ 3節 職員手当等	300,867
扶養手当	13,405
地域手当	58,669
通勤手当	9,699
超過勤務手当	20,199
休日給	803
管理職手当	11,748
特殊勤務手当	50
期末勤勉手当	166,145
住居手当	14,744
児童手当	5,405
・ 4節 共済費	133,422
市町村職員共済組合負担金	130,122
社会保険料	3,062
雇用保険料	238

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

土木管理運営事務 【 都市整備総務課 】

※重点事業(事業CD:0-2-1-6)

平成30年度該当ページ:P256

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方

分野 行財政運営

施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 部内各課

意図 事務事業の円滑な執行を行うため。

効果 事務事業の進行管理及び連絡調整を行うことにより、安全で快適な生活環境の整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 部内の一般会計に係る予算要求、執行管理、決算・監査に関する事項を行う。
- ・ 旅費及び郵便料の執行管理、工事の進行管理など部内の庶務を行う。
- ・ 道路施設の維持管理に必要なシステムの運用を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,615				2,615

<予算内訳>

11節 一般文具等消耗品費				115
14節 道路施設維持管理共同システム使用料				2,500

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

**作業センター事業**

【 作業センター 】

平成30年度該当ページ:P257

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方

分野 行財政運営

施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民の安全性、利便性、快適性への迅速な対応を確保するため。

効果 安全で円滑な交通の確保、親しみやすい河川・緑地等の形成を図る。

【 事業の内容 】

・道路、河川、緑地等の維持補修及び側溝、管路・水路のしゅんせつを行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
166,639				166,639

< 予算内訳 >

11節 消耗品費				1,513
作業用車両燃料費				2,260
光熱水費				134
道路管理施設等維持修繕料				35,792
消耗品等維持修繕料				180
備品修繕料				200
作業用車両修繕料				4,165
医薬材料費				38
12節 電信料				616
消防設備保守点検手数料				22
13節 上町屋資材置場警備委託料				101
残土処分委託料				4,471
カーブミラー設置業務委託料				4,818
高圧洗浄による排水管渠等しゅんせつ清掃業務委託料				11,279
道路側溝等しゅんせつ汚泥運搬処分業務委託料				6,703
道路・河川清掃等業務委託料				54,764
14節 維持補修用重機賃借料				4,062
FAX付コピー機賃借料				128
16節 補修用原材料費				35,000
19節 法定講習負担金				8
27節 自動車重量税				385

\*カーブミラー整備事業 委託料 4,818千円 (カーブミラー設置37箇所)

・カーブミラー設置要望(平成30年12月28日現在)

  市内全域 28 箇所 (地域別)鎌倉地区 8 箇所 玉縄地区 5 箇所 深沢地区 6 箇所

                    大船地区 4 箇所 腰越地区 5 箇所

・平成30年度 直営工事による交通安全施設補修実績(平成30年12月28日現在)

  カーブミラー等補修(面修正等):市内各所 196箇所

  交通安全施設等補修(ガードレール・車止め等):市内各所 42箇所



(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

**設計事務** 【 公的不動産活用課 】

※重点事業(事業CD:0-2-1-7)

平成30年度該当ページ:P258

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方

分野 行財政運営

施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全・快適な施設利用の促進及び維持管理費用(ランニングコスト)削減を図るため。

効果 安全・快適な施設利用、経済的な施設管理及び建物の長寿命化を図る。

【 事業の内容 】

・ 建築積算システム機器の賃借及び保守を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,583				10,583

< 予算内訳 >

1節	設計業務等補助嘱託員報酬 3人			4,320
9節	設計業務等補助嘱託員費用弁償			294
11節	消耗品費			1,719
	印刷製本費			82
14節	建築積算システム機器賃借料			2,407
	営繕積算システム賃借料			1,602
	電子複写機賃借料			159

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費

◎防災・安全 ○地震対策・風水害対策の充実

**建築相談事業** 【 建築指導課 】

※重点事業(事業CD:5-1-1-9)

平成30年度該当ページ:P259

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 地震対策・風水害対策の充実

【 事業の目的 】

対象 昭和56年5月31日以前に建築された一戸建ての住宅・2世帯住宅・店舗併用住宅(いずれも在来工法で木造2階建て以下)・マンション等

意図 当該建築物等を所有する市民の安全を図るため。

効果 建築物等の安全性に対する市民の防災意識の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 窓口で耐震相談を受け、希望者に現地耐震診断を行い、診断費用を補助する。
- ・ 木造住宅の耐震改修工事や防災ベッド等の設置を行った場合の費用を補助する。
- ・ 危険ブロック塀等の撤去及び撤去後にフェンスの設置を行った場合の費用を補助する。特に津波浸水想定区域内を重点的に補助する。
- ・ 共同住宅等への耐震改修アドバイザーの派遣及びマンションの耐震診断費用を補助する。
- ・ 耐震改修促進計画に位置付けられた、耐震診断義務路線に接する一定の高さ以上の建築物の耐震診断費用を補助する。

【 事業費 (単位:千円) 】

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
84,694	52,286			32,408
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
1節	危険ブロック塀等指導嘱託員報酬 2人			3,456
8節	耐震改修アドバイザー派遣事業謝礼			102
9節	危険ブロック塀等指導嘱託員費用弁償			288
11節	消耗品費			200
	印刷製本費			27
13節	耐震相談業務委託料			351
19節	現地耐震診断補助金			2,800
	木造住宅耐震改修工事費等補助金			12,800
	危険ブロック塀等対策事業補助金			51,720
	マンション耐震診断補助金			1,500
	避難路沿道建築物耐震診断補助金			10,750
	防災ベッド等設置事業費補助金			700

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**都市調整運営事務**

【 都市調整課 】

平成30年度該当ページ:P260

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 市街地整備

施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 計画的な土地利用によるまちづくりの推進のため。

効果 災害に強く、市民の福祉を高め、かつ環境保全に配慮した安全で快適なまちづくりの実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市開発事業における手続及び基準等に関する条例等に関する業務を行う。
- ・ 開発事業等に係る公共施設管理者の同意及び協議に基づく協議書に関する業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,298				6,298

< 予算内訳 >

1節	事務補助嘱託員報酬 2人、同(開発等許認可指導) 1人			5,177
9節	事務補助嘱託員費用弁償			573
11節	消耗品費			538
19節	神奈川県八市開発許可研究協議会負担金			10

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費  
 ◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**開発審査事務** 【 開発審査課 】

平成30年度該当ページ:P261

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 市街地整備  
 施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 開発事業者等

意図 開発許可制度等を活用して、安全で住みやすい宅地の造成、秩序ある都市づくりを図るため。

効果 安全で快適な住環境の創造を図る。

【 事業の内容 】

- ・都市計画法及び宅地造成等規制法による各種申請等の受付、審査、許可書の交付を行う。
- ・開発行為、宅地造成工事の完了検査及び検査済証の交付を行う。
- ・神奈川県開発審査会案件を付議する。
- ・開発許可等の違反に対する是正指導及び措置を行う。
- ・租税特別措置法に基づく優良宅地の認定を行う。

【 事業費 (単位:千円) 】

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
357			357	
<予算内訳>				
11節 一般文具等消耗品費				202
開発登録簿複写、カラーコピー等印刷製本費				155

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**建築指導事務**

【 建築指導課 】

平成30年度該当ページ:P262

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 市街地整備

施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 建築確認申請者等

意図 建築物の安全の確保を図るため。

効果 安心して住める建築物の確保

【 事業の内容 】

- ・ 建築確認申請等に関する事務及び建築基準法に基づく許認可等に関する業務を行う。
- ・ 建築審査会に関する事務及び各種協議会等に関する業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,983			11,396	587
<予算内訳>				
1節	建築審査会委員報酬 3人			288
	建築審査会専門委員報酬 3人			128
	事務補助嘱託員報酬 2人			2,117
7節	臨時的任用職員賃金			536
9節	事務補助嘱託員等費用弁償			318
11節	消耗品費			422
	印刷製本費			55
12節	特定行政庁団体賠償責任保険保険料			50
13節	特殊建築物等定期報告業務委託料			5,660
	長期優良住宅及び低炭素建築物の認定に係る技術的審査業務委託料			330
	建築審査会等会議録作成業務委託料			494
14節	建築行政共用データベースシステム利用料			1,123
	公会堂等使用料			20
19節	神奈川建築コンクール負担金			105
	神奈川県建築物震後対策推進協議会負担金			156
	日本建築行政会議等負担金			181

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 5 道路橋りょう総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道路橋りょう管理運営事業

【 道路課 】

平成30年度該当ページ:P263

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

【 事業の内容 】

・土木情報総合管理システム保守及び機器等の管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
38,144				38,144

<予算内訳>

11節	消耗品費			447
	印刷製本費			16
	備品修繕料			50
12節	筆耕翻訳料			253
13節	土木情報総合管理システム保守委託料			7,935
	工事資材単価調査業務委託料			366
	土木情報総合管理システム改元対応委託料			2,376
14節	土木情報総合管理システム機器賃借料			22,184
	市町村システム使用料			3,924
	電子複写機賃借料			593

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 5 道路橋りょう総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

平成30年度該当ページ:P264

【 対象となる職員 】

防災安全部市民安全課

都市整備部道路課(整備担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

< 予算内訳 >	
職員給与費	127,527
・ 2節 給料 一般職	55,419
一般職職員 16人	
短時間勤務職員 2人	
・ 3節 職員手当等	50,542
扶養手当	1,671
地域手当	8,712
通勤手当	1,430
超過勤務手当	9,541
休日給	764
管理職手当	987
期末勤勉手当	23,547
住居手当	2,695
児童手当	1,195
・ 4節 共済費	21,566
市町村職員共済組合負担金	20,666
社会保険料	851
雇用保険料	49

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費

◎総合交通 ○交通安全意識の高揚

**交通安全対策事業**

【 市民安全課 】

平成30年度該当ページ:P265

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 総合交通

施策の方針 交通安全意識の高揚

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 交通環境の改善を図り、関係機関等との連携により、交通安全教育をはじめ各種交通安全対策を推進し交通事故による死傷者数の減少を図るため。

効果 交通事故及び死傷者の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市の交通安全を推進するため、市内交通関係機関及び団体相互の連絡を密にし、総合的・効果的な交通安全対策を推進し、交通事故防止を図るための各種事業を実施する。
- ・ スクールゾーンの交通安全対策として、カラー舗装等を実施する。
- ・ 富士見町駅下横断歩道に、交通誘導員を通学時間帯に配置する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,229			5	25,224
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
1節				4,620
交通安全教育指導員報酬 3人				
8節				512
自転車教室指導員謝礼				
9節				413
交通安全教育指導員費用弁償				
11節				483
消耗品費				
12節				30
交通安全教室損害保険料				
13節				6,500
スクールゾーン対策業務委託料				
富士見町駅下交通誘導業務委託料				1,146
19節				11,200
鎌倉市交通安全対策協議会補助金				
鎌倉交通安全協会補助金				160
大船交通安全協会補助金				160
22節				5
交通安全教室参加者賠償金				



(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費  
 ◎総合交通 ○駐輪対策の推進

**放置自転車防止事業**

【 市民安全課 】

平成30年度該当ページ:P266

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 総合交通  
 施策の方針 駐輪対策の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 自転車等の放置防止により市民等の通行の安全、災害時の緊急活動の円滑化を図るため。

効果 駐輪場整備及び放置自転車等の警告移動を行い、市民等の通行の安全を図る。

【 事業の内容 】

- ・駐輪場への誘導及び放置自転車等に対する警告や、警告後も移動しない放置自転車等の移動を委託する。
- ・歩行者の安全な通行を確保するため、放置しづらい環境づくりを推進する。
- ・市が管理する駐輪場の巡回管理及び放置自転車等保管場所の警備を委託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
57,233			25,133	32,100

< 予算内訳 >

1節	放置自転車等返還業務嘱託員報酬 9人			8,998
	事務補助嘱託員報酬 2人			2,117
9節	放置自転車等返還業務嘱託員等費用弁償			441
11節	消耗品費			99
	印刷製本費			172
	光熱水費			374
	放置自転車等保管場所等維持修繕料			409
12節	電信料			80
	放置自転車等賠償責任保険料			60
13節	放置自転車等保管場所警備業務委託料(鎌倉・大船)			174
	放置自転車等対策関連設備設置等業務委託料			500
	放置自転車等防止対策業務委託料			40,843
	北鎌倉サイクルパーク測量業務委託料			498
14節	稲村ガ崎自転車等駐車場土地使用料			178
	鎌倉駅西口第1自転車等駐車場土地使用料			2,187
16節	駐輪場設置及び修繕用原材料費			103

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

交通安全施設維持事業

【 道路課 】

平成30年度該当ページ:P267

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全な交通を確保し、事故防止を図るため。

効果 交通の円滑化、安全性の向上を図る。

【 事業の内容 】

・道路ラインの補修等を行い交通事故防止を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,711				6,711

<予算内訳>

11節	ガードレール塗装等維持修繕料	470
	カラー舗装等維持修繕料	1,741
13節	道路ライン等設置業務委託料	4,500

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費  
 ◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**交通安全施設整備事業**

【

道路課

】

平成30年度該当ページ:P268

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 道路整備  
 施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全な交通を確保し、事故防止を図るため。

効果 交通の円滑化、安全性の向上を図る。

【 事業の内容 】

・交通安全施設を改修し、安全で円滑な交通を確保するとともに、通学路の安全対策を実施する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
41,910	7,800			34,110
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
15節 交通安全対策施設工事請負費				25,619
内訳				
浄明寺六丁目2番先(市道038-000号線)歩道段差等改善				8,294
大船三丁目17番先(市道213-010号線)歩道段差等改善				8,294
岡本一丁目5番先(市道053-000号線)歩道改修				9,031
交通安全施設整備工事請負費				16,291
内訳				
扇ガ谷一丁目13番先(市道008-000号線)歩道改修				7,469
常盤863番地先(市道027-000号線)歩道整備				8,822

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 10 道路維持費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**道路維持補修事業**

【 道路課 】

※重点事業(事業CD:5-4-1-3)

平成30年度該当ページ:P269

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 道路整備  
 施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

【 事業の内容 】

・道路の維持補修を行い、安全で円滑な交通を確保し、事故防止に努める。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
390,609	2,931	247,900	131,600	8,178
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
11節 道路維持修繕料				10,200
13節 崩落土砂処分等業務委託料				12,200
横断歩道橋修繕設計業務委託料				12,100
横断歩道橋点検調査業務委託料				3,784
北鎌倉隧道安全対策検討業務委託料				18,128
路面下空洞調査業務委託料				5,412
路面下空洞追跡調査業務委託料				4,851
トンネル長寿命化修繕計画策定業務委託料				3,410
トンネル修繕設計等業務委託料				44,517
大船駅西口ペDESTリアンデッキ長寿命化修繕計画策定業務委託料				1,885
14節 工事中仮駐車場賃借料				450
15節 道路維持修繕工事請負費				251,041
内訳				
岡本1500番地先外(市道050-018号線外)舗装切削等				35,035
大船五丁目1番先外(市道068-000号線外)舗装切削				31,806
由比ガ浜二丁目3番先外(市道201-016号線外)舗装打換				42,747
梶原三丁目6番先(市道047-000号線)舗装打換				48,557
大規模住宅団地内(今泉台、高野)表面処理工				13,739
七里ガ浜二丁目20番先(市道015-000号線)舗装工、階段補修工				31,471
鎌倉山四丁目12番先(市道055-000号線)舗装切削				27,731
舗装打換・排水整備等要望箇所				10,000
深沢クリーンセンター隣接地法面防災工事				9,955
19節 JR北鎌倉駅仮改札開設工事等負担金				22,631

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 15 道路新設改良費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**道路新設改良事業**

【 道路課 】

※重点事業(事業CD:5-4-1-4)

平成30年度該当ページ:P270

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため。

効果 交通の円滑化、安全の確保等、交通環境及び生活環境の向上を図る。

【 事業の内容 】

・大規模住宅地等の道路改良整備工事を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
200,651	66,335	120,800		13,516

< 予算内訳 >

15節 大規模住宅地等道路改良整備工事請負費	200,651
内訳	
寺分418番地先(市道042-007号線)舗装打換	44,539
小袋谷二丁目22番先(市道213-023号線)舗装打換	10,549
津西一丁目6番先(市道202-093号線)舗装打換	14,476
寺分三丁目15番先(市道047-047号線)舗装打換	23,815
七里ガ浜東五丁目1番先外(市道013-088号線外)舗装打換	43,428
大船一丁目2番先(市道209-081号線)舗装打換	63,844

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 20 橋りょう維持費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

橋りょう維持補修事業

【 道路課 】

※重点事業(事業CD:5-4-1-5)

平成30年度該当ページ:P271

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全な交通を確保するための施設保全を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 橋りょうの機能保持のため調査点検を行う。
- ・ 劣化が著しい箇所の補修等を行い、安全な交通を確保する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
181,892	65,181	80,800		35,911

<予算内訳>

11節	橋りょう維持修繕料			1,000
13節	橋りょう点検調査業務委託料			19,624
	橋りょう長寿命化修繕計画策定業務委託料			5,013
	橋りょう補修修繕設計業務委託料(魚町橋)			6,776
	橋りょう補修修繕設計業務委託料(西泉水橋)			9,108
15節	橋りょう維持修繕等工事請負費			140,371
	内訳			
	腰越三丁目1番先(神戸橋)耐震補強等			120,967
	長谷二丁目9番先(三橋)地覆等補修			19,404

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 5 河川総務費  
 ◎下水道・河川 ○水辺環境の整備・創出・管理

**河川管理運営事業**

【 道水路管理課 】

平成30年度該当ページ:P272

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 下水道・河川  
 施策の方針 水辺環境の整備・創出・管理

【 事業の目的 】

対象 河川維持管理協力団体等

意図 河川管理事業の円滑な推進を図るため。

効果 協力団体と連携し、良好な水辺環境を目指し、親しまれる川づくりを図る。

【 事業の内容 】

・河川の良い環境を維持するため、河川の清掃及び目視による生態系調査等を協力団体に依頼する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,490			114	1,376

< 予算内訳 >

8節 河川維持管理協力団体報償費	240
11節 消耗品費	21
14節 浸水対策排水施設用地土地賃借料	1,229

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 5 河川総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

平成30年度該当ページ:P273

【 対象となる職員 】

都市整備部下水道河川課(河川担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>	
職員給与費	35,824
・ 2節 給料 一般職	16,765
一般職職員 5人	
・ 3節 職員手当等	13,184
扶養手当	663
地域手当	2,615
通勤手当	494
超過勤務手当	2,111
休日給	38
期末勤勉手当	6,299
住居手当	664
児童手当	300
・ 4節 共済費	5,875
市町村職員共済組合負担金	5,791
雇用保険料	84



(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 10 河川維持費

◎下水道・河川 ○水辺環境の整備・創出・管理

**河川維持補修事業**

【 下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-2-1)

平成30年度該当ページ:P274

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 水辺環境の整備・創出・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るとともに、市民等に親しまれる河川づくりを進めるため。

効果 河川護岸の崩壊等を未然に防ぐことや、市民等に親しまれる河川づくりを目指す。

【 事業の内容 】

- ・ 浸水被害解消に向け、雨水排水施設(普通河川滑川(二階堂932番地1先))の整備工事を行う
- ・ 準用河川のしゅんせつを行う。
- ・ 神奈川県河川協会へ参加し、その活動により治水及び利水事業の促進を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
135,668			1,913	133,755

<予算内訳>

11節	河川管理施設等維持修繕料			9,167
13節	準用河川しゅんせつ業務委託料			3,056
	河川・雨水調整池施設調査業務委託料			29,249
	大塚川から新川への分水用地測量業務委託料			1,254
	大塚川から新川への分水用地不動産鑑定評価業務委託料			381
	大塚川から新川への分水用地建物等補償調査業務委託料			3,487
15節	河川維持修繕工事請負費(普通河川滑川(二階堂932番地1先))			14,993
17節	大塚川から新川への分水用地取得費			54,000
19節	神奈川県河川協会負担金			81
22節	大塚川から新川への分水用地建物等移転補償金			20,000

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 10 河川維持費

◎下水道・河川 ○水辺環境の整備・創出・管理

雨水施設維持管理事業

【 下水道河川課 】

平成30年度該当ページ:P275

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 水辺環境の整備・創出・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るため。

効果 雨水調整池について、良好な状態を保持する。

【 事業の内容 】

・雨水調整池のしゅんせつを行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,504				4,504

< 予算内訳 >

1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,059
9節	事務補助嘱託員費用弁償			144
11節	消耗品費			110
	印刷製本費			17
	雨水調整池管理施設維持修繕料			479
	備品修繕料			55
13節	雨水調整池しゅんせつ業務委託料			2,640

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎歴史環境 ○歴史的風土の保存

**風致地区事務**

【 都市景観課 】

平成30年度該当ページ:P276

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
 分野 歴史環境  
 施策の方針 歴史的風土の保存

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 都市の風致の維持、歴史的風土の保存、緑地の保全を図るため。

効果 「鎌倉」の環境の維持

【 事業の内容 】

- ・ 風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務及び特別緑地保全地区内行為許可事務を行う。
- ・ 歴史的風土保存区域内行為届出受理事務及び近郊緑地保全区域内行為届出受理事務を行う。
- ・ 歴史的風土特別保存地区内行為許可申請書の神奈川県への経由事務及び同許可に関する調整を行う。
- ・ 古都保存法の啓発及び歴史的風土特別保存地区での行為許可、制限等について周知を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,855	150			1,705
< 予算内訳 >				
1節 事務補助嘱託員報酬 1人				1,059
9節 事務補助嘱託員費用弁償				144
11節 消耗品費				250
印刷製本費				115
風致地区内標柱維持修繕料				252
19節 古都保存連絡協議会負担金				35

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎みどり ○緑の保全等

**緑政運営事業** 【 みどり課 】

平成30年度該当ページ:P277

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 みどり  
 施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 緑の基本計画に沿った施策展開による計画を実現するため。

効果 緑の基本計画に基づき、種々の施策を展開し、緑豊かな都市環境の形成と市民の安全・快適な生活の確保を図る。

【 事業の内容 】

・ 緑の保全、創造等、緑政の重要事項に対して方向付けを行うため緑政審議会の開催等を行う。

【 事業費 】 (単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,163			10	1,153

<予算内訳>

1節 緑政審議会委員報酬 10人				306
緑化推進専門委員報酬 1人				408
11節 消耗品費				116
印刷製本費				63
19節 森林協会等負担金				270

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎みどり ○緑の保全等

**緑地取得事業** 【 みどり課 】

平成30年度該当ページ:P278

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 みどり  
 施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 緑の基本計画に基づく保全すべき緑地や、特別緑地保全地区内の土地の所有者

意図 都市緑地法に基づく買入れの申出に伴う取得及び法指定前の緑地保全の緊急対応のため。

効果 保全すべき緑地を確保する。

【 事業の内容 】

- ・鎌倉近郊緑地特別保全地区内における行為の不許可処分に伴う買入れ申出がされた土地を、都市緑地法第17条に基づき緑地を買い入れる。

【 事業費 (単位:千円) 】

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
141,545	77,115	56,700	7,730	

<予算内訳>

13節 鎌倉近郊緑地特別保全地区不動産鑑定評価業務委託料	1,334
17節 鎌倉近郊緑地特別保全地区土地公有財産購入費	140,211

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎みどり ○緑の保全等

**緑化啓発事業**

【 みどり課 】

平成30年度該当ページ:P279

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 みどり  
 施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 緑の基本計画の周知を図り、市民と連携して緑の環境づくりを推進するため。

効果 緑地等の保全、管理活動を市民と連携して推進し、市域全体を緑豊かにすることにより、これまで確保してきた緑地や都市公園等の機能を高める。

【 事業の内容 】

- ・ 市民との連携による緑の環境づくりを推進するため、緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業に関する業務を委託する。
- ・ 敷地が道路に接する部分を新たに緑化する者に補助金を交付する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,224				7,224

<予算内訳>

8節	ポスターコンクール優秀賞等報償費	114
11節	消耗品費	31
13節	緑化啓発に関する業務委託料	4,100
19節	第31回鎌倉市緑化まつり事業負担金	160
	まち並みのみどりの奨励事業補助金	1,538
	まち並みのみどりの奨励事業補助金(危険ブロック塀等対策事業分)	1,281

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎みどり ○緑の保全等

樹林維持管理事業

【

公園課

】

平成30年度該当ページ:P280

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 良好な状態の樹林地を保育しようとするため。

効果 樹木の健全な生育と生態系を含む豊かなみどり空間を市民に提供する。

【 事業の内容 】

- ・対象樹林地の枝払いや枯損木・倒木の処理、除間伐などの業務を委託する。
- ・平成31年度の実施予定地区は、八幡宮地区及び山ノ内・今泉地区の2地区である。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26,482				26,482

<予算内訳>

13節 樹林維持管理委託料

26,482

**緑地保全事業** 【 みどり課 】

平成30年度該当ページ:P281

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 美観上優れた樹木・樹林・生け垣の指定や、秩序ある市街地形成に必要な樹林地に対し、所有者の同意を得て、緑地保全契約を締結して保全するため。

効果 貴重な歴史的遺産と融合した緑地や豊かな自然環境を保全する。

【 事業の内容 】

- ・ 緑の基本計画に沿って確保した緑地のうち、荒廃が進むおそれのある樹林地等を質的に向上させるための整備業務を委託する。
- ・ 鎌倉市緑地保全事業推進要綱第3条に基づき、指定緑地内に標識を設置する業務を委託する。
- ・ 保存樹木、樹林、生け垣の所有者を支援するため、奨励金を交付する。
- ・ 市街化区域にある緑地を保全するため、土地所有者と緑地保全契約を締結し奨励金を交付する。
- ・ 寄附金を緑地保全基金に積み立てる。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
34,726			10,464	24,262
< 予算内訳 >				
8節 市民緑地愛護会報償費				45
13節 確保緑地の適正整備委託料				3,000
緑地保全契約標識設置委託料				134
19節 保存樹木奨励補助金				628
保存樹林奨励補助金				12,858
保存生け垣奨励補助金				876
緑地保全契約奨励補助金				9,721
25節 緑地保全基金新規積立金				700
緑地保全基金利子積立金				64
緑地保全基金寄附等積立金				6,700



風致保存会助成事業

【 みどり課 】

平成30年度該当ページ:P282

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史的景観と豊かな自然環境を後世に伝えるために活動している(公財)鎌倉風致保存会の組織の充実を図り、自主的運営の強化を図るため。

効果 会員(市民等)と連携した緑の環境づくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉風致保存会を運営するための補助金を交付する。
- ・ 鎌倉市風致保存基金に積み立てた一般からの寄附金を鎌倉風致保存会へ寄附金として交付する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,547			5,200	10,347

<予算内訳>

19節 風致保存会運営費補助金	10,347
25節 風致保存基金寄附等積立金	2,600
26節 風致保存会寄附金	2,600

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎みどり ○都市公園等の整備・管理

**緑地維持管理事業** 【 公園課 】

※重点事業(事業CD:3-1-2-3)

平成30年度該当ページ:P283

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 みどり  
 施策の方針 都市公園等の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 防災に配慮しつつ、樹木伐採等を行うことにより、良好な緑地の維持管理を図るため。

効果 より適確な植生管理を行うことにより良質な樹林地の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 緑地の枝払いや倒木の恐れのある樹木の伐採等を行う。
- ・ 大雨等による災害を未然に防ぐため、落石防止網設置等の防災工事を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
60,058				60,058
<予算内訳>				
11節 消耗品費				7
光熱水費				85
管理施設維持修繕料				3,971
12節 電信料				49
緑地に関する賠償補償保険等保険料				1,684
13節 緑地維持管理委託料				49,101
常盤山緑地警備委託料				101
15節 緑地維持管理工事請負費				5,060

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎都市景観 ○良好な都市景観形成事業の推進

**都市景観形成事業**

【 都市景観課 】

平成30年度該当ページ:P284

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 都市景観

施策の方針 良好な都市景観形成事業の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 景観法の活用により、開発行為や建築行為等に対する景観誘導、市民・事業者への普及・啓発・支援、行政の先導的な都市景観形成事業の推進を図るため。

効果 古都としての風格を基調とし、地域の特性を生かした都市景観を守り、つくり、育てることにより、潤いと安らぎのある快適なまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 古都としての風格ある都市景観形成を推進するための調査や助成などを行う。
- ・ 景観計画、景観地区等による良好な景観の形成を推進する。
- ・ 屋外広告物について、普及啓発を行うとともに、鎌倉市屋外広告物条例の制定を含めた適正な規制・誘導策の検討を行う。
- ・ 景観上重要な建造物等の保存活用を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
29,200	1,066		20,907	7,227
<予算内訳>				
1節 景観審議会委員報酬 10人				306
8節 景観アドバイザー等報償費				119
11節 消耗品費				80
印刷製本費				411
12節 景観重要建築物等プレートと文英訳料				9
違反屋外広告物除却協力員ボランティア保険料				12
13節 違反屋外広告物運搬処分業務委託料				37
行政刊行物販売委託料				24
景観重要建築物等調査委託料				315
若宮大路・小町通り景観形成ガイドライン策定支援業務委託料				3,199
景観重要建築物等指定プレート製作設置等委託料				381
景観計画土地利用類型区分地図作成支援業務委託料				1,166
19節 景観重要建築物等助成金				4,500
景観形成協議会活動助成金				1
25節 旧村上邸貸家料				1,740
景観重要建造物等保全基金運用利子積立金				12
景観重要建造物等保全基金寄附等積立金				16,888

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎生活環境 ○海浜の環境保全

**海浜保全事業**

【 環境保全課 】

平成30年度該当ページ:P285

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 海浜の環境保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 海浜の保全と活用を図るため。

効果 樹林地、河川、海浜を一体としたネットワークにおいて海浜の環境と景観の保全を図る。安全で快適に過ごせる空間づくりと海浜の活用を図る。

【 事業の内容 】

・海浜保全に係る業務、神奈川県・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市サーフ90ライフセービング支援業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
468				468

< 予算内訳 >

11節 消耗品費				30
既存車止め等維持修繕料				158
12節 諸手続等手数料				5
13節 海岸の障害物処分等業務委託料				5
19節 サーフ90ライフセービング事業負担金				270

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**都市計画運営事務**

【 都市計画課 】

平成30年度該当ページ:P286

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 市街地整備

施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市全域の土地利用・まちなみ

意図 都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって市域の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与するため。

効果 まちづくりの基本理念である「くらしに自然・歴史・文化がいきる古都鎌倉」(鎌倉市都市マスタープランより)を目指す。

【 事業の内容 】

- ・都市計画に関する事項の調査・審議のため都市計画審議会を運営するとともに、都市計画の決定・変更、都市計画事業の認可等の手続を行う。
- ・都市計画基本図及び都市計画関連情報を更新し、都市計画図等の印刷を行う。
- ・都市計画高度地区の都市計画変更を行う。
- ・人口減少や少子高齢化社会に対応し、持続可能なまちづくりを実現するため、コンパクトシティ形成に向けた取組みの一環として、立地適正化計画を3カ年で策定する。
- ・都市計画業務支援システム用機器の更新を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
51,517	1,523		300	49,694
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
1節 都市計画審議会委員報酬 13人				396
事務補助嘱託員報酬 1人				1,059
9節 事務補助嘱託員費用弁償				144
11節 消耗品費				321
印刷製本費				3,667
13節 鎌倉市都市計画基本図修正等業務委託料				29,524
鎌倉市都市計画関連データ設定及び都市計画関連データ等修正業務委託料				3,459
都市計画業務支援システム保守業務委託料				454
鎌倉都市計画高度地区都市計画変更図書作成業務委託料				2,464
都市計画関連データ等修正業務委託料				847
都市計画業務支援システム接続環境設定機器現調作業委託料				825
立地適正化計画策定業務委託料				7,931
14節 都市計画業務支援システム用機器等賃借料				406
説明会用会場使用料				10
19節 県都市計画実務担当者連絡協議会負担金				10

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**市街地整備運営事業** 【 駅周辺整備課 】

平成30年度該当ページ:P287

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 市街地整備  
 施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 旧大船駅周辺整備事務所

意図 旧大船駅周辺整備事務所の維持管理を行うため。

効果 旧大船駅周辺整備事務所の適切な維持管理を行う。

【 事業の内容 】

・ 旧大船駅周辺整備事務所の維持管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,618				4,618
<予算内訳>				
1節 事務補助嘱託員報酬 1人				1,059
9節 事務補助嘱託員費用弁償				146
11節 一般文具等消耗品費				407
光熱水費				211
設備等修繕料				2,549
12節 電信料				14
消防設備点検手数料				9
火災等保険料				10
13節 警備業務委託料				76
清掃等業務委託料				126
14節 コピー機賃借料				11

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**古都中心市街地整備事業**

【 駅周辺整備課 】

※重点事業(事業CD:5-2-1-3)

平成30年度該当ページ:P288

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 市街地整備

施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 豊かな歴史的遺産と良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる風格と活力ある古都鎌倉の顔を再生・創造するため。

効果 鎌倉駅西口駅前広場等の整備を進め、多くの市民・来訪者が快適に共存できる古都鎌倉の玄関口の創出を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉駅西口駅前広場の暫定的整備に向けた、権利者との調整及び関係機関等との協議を行う。
- ・ 鎌倉駅西口駅前広場の暫定的整備工事等を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
48,827		33,700		15,127

<予算内訳>

8節	技術アドバイザー謝礼			51
11節	一般文具等消耗品費			26
	陽画等印刷製本費			10
12節	給水装置工事申請事務手数料			16
13節	高額資材等価格調査業務委託料			139
	鎌倉駅西口駅前広場周辺清掃業務委託料			202
15節	鎌倉駅西口駅前広場整備工事請負費			45,000
22節	物件移設等補償金			3,383

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**深沢地域整備事業**

【 深沢地域整備課 】

※重点事業(事業CD:5-2-1-4)

平成30年度該当ページ:P289

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 市街地整備

施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉駅周辺、大船駅周辺と並ぶ第三の都市拠点の形成を図るため。

効果 全市的な課題や少子高齢化社会に対応したまちづくりが実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 深沢地域整備事業のまちづくりのテーマである「ウェルネス」の具現化を図るため、コンセプトの深掘りを行うとともに、民間企業へのヒアリング等を踏まえ、コンセプトに沿ったまちづくりの実現に向けた検討を行う。
- ・ 平成30年度に実施した深沢地区まちづくり方針実現化の検討結果を踏まえ、修正土地利用計画(案)の再点検結果に基づく事業フレームの調整検討及び交通管理者調整協議を行う。
- ・ 土地区画整理事業の専門家の支援を受け、権利者の相談窓口設置及び事業スキームに係る合意形成を図るとともに、事業推進に伴う関係機関協議等を行う。
- ・ 深沢地域整備事業用地の維持管理を行う。
- ・ 藤沢市と共同で実施する、シンボル道路及びシンボル道路橋に係る概略設計業務等に対し、負担金を支払う。
- ・ 湘南地区整備連絡協議会の運営を行う。
- ・ 村岡新駅(仮称)設置協議会及び慶應義塾大学SFC研究所xSDGコンソーシアムに参加する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
62,808	2,691		36,385	23,732
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,059
	深沢地区まちづくり方針実現化検討委員会委員報酬 9人			316
8節	技術アドバイザー謝礼			170
9節	事務補助嘱託員費用弁償			147
11節	一般文具等消耗品費			418
	陽画等印刷製本費			76
	深沢地域整備事業用地維持修繕料			500
13節	深沢地区まちづくり方針実現化検討業務委託料			9,918
	深沢地区事業フレーム調整検討業務委託料			8,030
	深沢地区交通管理者調整協議資料作成業務委託料			10,387
	深沢地区土地区画整理事業支援業務委託料			22,759
	深沢地域整備事業用地管理業務委託料			2,720
19節	深沢地域整備事業シンボル道路橋概略設計等負担金			5,384
	湘南地区整備連絡協議会負担金			100
	村岡新駅(仮称)設置協議会負担金			500
	慶應義塾大学SFC研究所xSDGコンソーシアム負担金			324



(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

**大船駅周辺整備事業**

【 駅周辺整備課 】

平成30年度該当ページ:P290

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 市街地整備

施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想」に基づいて、大東橋周辺、鎌倉芸術館周辺、大船駅南部などの各地区において、都市基盤施設や都市環境の整備を推進するため。

効果 「大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想」に定めた地区の将来像の実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・大東橋周辺、鎌倉芸術館周辺、大船駅南部などの各地区のまちづくり基本方針等に基づき指導や助言等を行うとともに、必要に応じて支援を行う。
- ・「砂押川桜保全再生計画」に基づく、住民主体の保全再生活動の支援を行う。
- ・大船駅東口第2地区市街地再開発事業区域内の未接続箇所への下水道管の整備に向けた検討を進める。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
505				505
<予算内訳>				
8節 技術アドバイザー等謝礼				150
11節 一般文具等消耗品費				55
陽画等印刷製本費				30
13節 砂押川プロムナード枯枝胴ぶき等伐採処分業務委託料				270

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎市街地整備 ○市街地整備の推進

<b>大船駅西口整備事業</b>	【 駅周辺整備課 】
------------------	------------

平成30年度該当ページ:P291

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 市街地整備  
 施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 歩行者と車両分離による安全性の確保などにより、大船駅西口周辺の交通環境などの改善を図るため。

効果 大船駅西口の周辺交通環境などの改善により、市民等の安全性と利便性の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 横浜・鎌倉両市一体整備計画(案)及び都市計画道路阿久和鎌倉線整備の取扱いについて、関係機関と協議を進める。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10				10
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
11節 一般文具等消耗品費				5
陽画等印刷製本費				5

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

大船駅東口再開発事業特別会計繰出金

【 駅周辺整備課 】

平成30年度該当ページ:P292

【 事業の内容 】

- ・大船駅東口再開発事業特別会計への繰出金を支出する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,490				12,490

<予算内訳>

28節 繰出金

12,490

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎総合交通 ○道路・交通体系の検討

**交通環境整備事業** 【 交通政策課 】

平成30年度該当ページ:P293

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 総合交通  
 施策の方針 道路・交通体系の検討

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 公共交通機関における利便性の向上を図るとともに、慢性化する交通渋滞の解消や交通事故の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・市内の交通量を把握し交通対策上の基礎資料とするため、市内主要交差点等において、一般交通量及び渋滞状況調査並びに資料収集を行う。
- ・「パークアンドライド」及び「鎌倉フリー環境手形」について、交通関係事業者との調整を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,743			1	3,742

<予算内訳>

11節 消耗品費	840
印刷製本費	383
パークアンドライド案内看板維持修繕料	103
13節 交通量調査業務委託料	2,211
19節 三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟等負担金	206

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎総合交通 ○道路・交通体系の検討

**交通体系整備事業** 【 交通政策課 】

※重点事業(事業CD:5-3-1-2)

平成30年度該当ページ:P294

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 総合交通

施策の方針 道路・交通体系の検討

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 公共交通機関における利便性の向上を図るとともに、慢性化する交通渋滞の解消や交通事故の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市交通計画検討委員会(市民、交通事業者等で構成)を開催し、鎌倉地域の地区交通計画の策定を進める。
- ・ 鎌倉市交通計画検討委員会特別委員会(国の行政機関等で構成)を開催するとともに、国の鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会と連携し、自動車利用の抑制策に関する準備・検証、(仮称)鎌倉ロードプライシングにおける技術的側面や法的側面の条件整理、補助制度の活用等に関する協議調整を行う。

【 事業費 (単位:千円) 】

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,720				25,720

< 予算内訳 >

1節	交通計画検討委員会委員報酬 46人			378
	交通計画検討委員会特別委員会委員報酬 9人			230
8節	交通政策専門員等報償費			538
9節	交通計画検討委員会委員費用弁償			13
11節	消耗品費			100
	印刷製本費			390
13節	鎌倉地域地区交通計画策定支援業務委託料			5,577
	交通需要管理検討業務委託料			6,699
	(仮称)鎌倉ロードプライシング関連調査業務委託料			10,461
	啓発パネル等作成業務委託料			260
	歩行者尊重道路安全対策設備設置等業務委託料			1,012
14節	シンポジウム会場等使用料			62

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎総合交通 ○道路・交通体系の検討

**鎌倉駅東口駅前広場整備事業**

【 道路課 】

※重点事業(事業CD:5-3-1-3)

平成30年度該当ページ:P295

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 総合交通

施策の方針 道路・交通体系の検討

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 鎌倉駅東口駅前広場における歩行者の安全な利用空間の改善を図るとともに、公共交通機関の利便性の向上を図る。

【 事業の内容 】

・ 鎌倉駅東口駅前広場の整備工事を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
276,520		247,100		29,420

<予算内訳>

13節	鎌倉駅東口駅前広場整備工事(土木)監理等業務委託料	11,397
	鎌倉駅東口駅前広場整備工事(建築)監理等業務委託料	2,583
15節	鎌倉駅東口駅前広場整備工事請負費	249,540
22節	物件移転等補償金	13,000

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**国県道対策運営事務**

【 道路課 】

平成30年度該当ページ:P297

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 都市計画法、道路法等に基づき国県道の整備・改良を促進し、良好な道路交通機能等の向上を達成するため。

効果 交通渋滞の緩和、災害時を含む緊急活動の円滑化を図る。

【 事業の内容 】

- ・都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業に関する協議・調整を行う。
- ・国・県等が施工する都市計画道路等に関する協議・調整を行う。
- ・供用中の国・県道に関する住民要望に対応する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,283				1,283

<予算内訳>

1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,059
9節	事務補助嘱託員費用弁償			144
11節	消耗品費			23
14節	会場使用料			3
19節	関東国道協会等負担金			54

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**国県道対策事業**

【 道路課 】

平成30年度該当ページ:P298

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業の促進を図るため。

効果 神奈川県及び市民等との連絡調整を行うことにより、都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業の円滑な実施を図る。

【 事業の内容 】

・都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業に伴う事務事業の円滑な執行を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26				26

<予算内訳>

11節 一般文具等消耗品費

26



(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**道路整備計画等運営事務**

【

道路課

】

平成30年度該当ページ:P299

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため。

効果 交通の円滑化、安全の確保等、交通環境の向上及び都市景観等の生活環境の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・神奈川県都市計画街路事業促進協議会に参加し、その活動を通し都市計画道路の整備の促進を図る。また、無電柱化を推進する市区町村長の会に参加し、政府・民間等との連携・協力を図り、より一層の推進を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
85				85

<予算内訳>

19節 神奈川県都市計画街路事業促進協議会負担金	82
無電柱化を推進する市区長村長の会負担金	3

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費  
 ◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

**街路樹維持管理事業**

【 公園課 】

平成30年度該当ページ:P300

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 道路整備  
 施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 街路樹の適度な生育等を促し、緑豊かな道路空間の形成とまち並みを整え、市民との協働により適切な管理を行うため。

効果 まち並みを整えるとともに潤いある道路空間を提供し、公園緑地等と連携したみどりのネットワークの形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 街路樹を市民自らが守り育てる活動を行っている街路樹愛護会を支援するため、報償金の支給や花苗の配布を行う。
- ・ 街路樹の維持管理を委託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
27,391				27,391

<予算内訳>

8節 街路樹愛護会報償費	1,350
11節 消耗品費	400
13節 大船駅東口花壇維持管理委託料	982
街路樹維持管理委託料	24,659

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

平成30年度該当ページ:P301

【 対象となる職員 】

共創計画部交通政策課

環境部環境保全課(環境保全担当)

まちづくり計画部のうち深沢地域整備課・駅周辺整備課(駅周辺整備担当)・都市計画課

都市景観部のうち都市景観課・みどり課

都市整備部のうち道路課(国県道対策担当)・公園課

職員給与費

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	540,339
・ 2節 給料 一般職	242,567
一般職職員 63人	
短時間勤務職員 3人	
・ 3節 職員手当等	206,761
扶養手当	8,381
地域手当	39,391
通勤手当	7,668
超過勤務手当	13,617
休日給	101
管理職手当	11,646
期末勤勉手当	110,664
住居手当	11,358
児童手当	3,935
・ 4節 共済費	91,011
市町村職員共済組合負担金	89,592
社会保険料	1,276
雇用保険料	143

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 15 公共下水道費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

下水道事業会計繰出金

【 都市整備総務課 】

平成30年度該当ページ:P302

【 事業の内容 】

・下水道事業会計への繰出金を支出する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,518,159				2,518,159

<予算内訳>

28節 繰出金

2,518,159

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 20 公園費

◎みどり ○都市公園等の整備・管理

**公園運営事業**

【 公園課 】

平成30年度該当ページ:P303

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 都市公園等の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な整備を図るため。

効果 公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・都市公園行政に関する最新の動向等について、情報収集や他自治体との意見交換、国県に対する要望活動等を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
100				100

<予算内訳>

19節 日本公園緑地協会等負担金

100

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 20 公園費  
 ◎みどり ○都市公園等の整備・管理

**公園維持管理事業** 【 公園課 】

※重点事業(事業CD:3-1-2-4) 平成30年度該当ページ:P304

【 総合計画上の位置づけ 】  
 将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 みどり  
 施策の方針 都市公園等の整備・管理

【 事業の目的 】  
 対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な維持管理を図るため。

効果 適確な施設管理を行うことにより良質な公園の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 樹木剪定、草刈、小規模な修繕など良好な公園の維持管理を図るための業務を指定管理者に委託する。
- ・ 公園施設長寿命化計画により、計画的な補修更新等の維持管理を実施するとともに、地域の特性や市民ニーズに対応した公園の創造を図る。

【 事業費 (単位:千円) 】

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
370,895			34,896	335,999
<b>&lt;予算内訳&gt;</b>				
11節 消耗品費				557
維持修繕料				15,092
12節 ボランティア保険料				15
13節 都市公園(笛田公園及び鎌倉広町緑地を除く)指定管理料				215,557
都市公園(笛田公園)指定管理料				24,606
鎌倉広町緑地指定管理料				27,604
児童遊園等管理委託料				10,130
公園維持管理委託料				1,518
公園施設設置委託料				5,000
岩瀬下関防災公園防球ネット等設置委託料				7,564
14節 源氏山公園用地賃借料				1,000
児童遊園土地賃借料				13,111
笛田公園用地、緩衝緑地土地賃借料				4,770
梶原六本松公園土地賃借料				3,594
15節 源氏山公園スロープ改修工事				7,062
笛田公園防球ネット等工事				33,715

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 20 公園費

◎みどり ○都市公園等の整備・管理

**公園整備事業** 【 公園課 】

※重点事業(事業CD:3-1-2-5)

平成30年度該当ページ:P305

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 都市公園等の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な整備を図るため。

効果 公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ (仮称)山崎・台峯緑地等の供用開始に向けて、樹林管理等を行う。
- ・ (仮称)山崎・台峯緑地の供用開始に向けて、整備工事等を行う。
- ・ 山ノ内東瓜ヶ谷緑地における既存ブロック塀撤去工事を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
141,735	34,000	68,100	289	39,346

<予算内訳>

11節	消耗品費			765
	光熱水費			358
12節	電信料			123
	ボランティア活動保険料			10
13節	都市公園等整備事業用地維持管理等業務委託料			6,296
	(仮称)山崎・台峯緑地(公園)建築(その3~5)設計等業務委託料			10,912
	(仮称)山崎・台峯緑地建築物(その2)工事監理業務委託料			4,041
	(仮称)山崎・台峯緑地管理事務所警備委託料			183
15節	(仮称)山崎・台峯緑地(公園)整備(建築その2)工事請負費			53,212
	(仮称)山崎・台峯緑地(公園)整備(土木)工事請負費			47,664
	山ノ内東瓜ヶ谷緑地改修(ブロック塀撤去)工事請負費			17,226
19節	水道加入金			945

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 20 公園費

◎みどり ○都市公園等の整備・管理

**公園用地取得事業** 【 公園課 】

※重点事業(事業CD:3-1-2-6)

平成30年度該当ページ:P306

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 都市公園等の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な整備を図るため。

効果 公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ (仮称)山崎・台峯緑地用地を取得し、早期開園を目指す。
- ・ (仮称)山ノ内宮下小路2号緑地用地を取得し、早期供用を目指す。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
163,017	52,700	94,800	15,195	322

<予算内訳>

11節 消耗品費	122
印刷製本費	200
13節 (仮称)山ノ内宮下小路2号緑地用地不動産鑑定評価等業務委託料	677
(仮称)山崎・台峯緑地用地不動産鑑定評価等業務委託料	3,681
17節 (仮称)山崎・台峯緑地(公園)用地購入費	120,586
(仮称)山崎・台峯緑地(保全)用地購入費	2,513
(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地用地購入費	35,238



(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎住宅・住環境 ○鎌倉らしい住まいづくり

**市営住宅管理運営事業**

【 住宅課 】

平成30年度該当ページ:P307

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 住宅・住環境  
 施策の方針 鎌倉らしい住まいづくり

【 事業の目的 】

対象 住宅に困窮している市民及び市営住宅入居者

意図 市営住宅の入居者選考を行うとともに、市営住宅建物の修繕等により適正な管理・運営を行うため。

効果 市営住宅入居の公平性及び入居者が安心して住める居住環境を確保する。

【 事業の内容 】

- ・市営住宅入居者選考委員会の開催など、市営住宅の運営に係る事務を行う。
- ・市営住宅の指定管理者による維持管理を行う。
- ・借上住宅の賃借料の支払いを行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
150,668	13,056		122,464	15,148

<予算内訳>

1節	市営住宅入居者選考委員会委員報酬 5人			126
11節	消耗品費			72
	印刷製本費			18
	市営住宅各種修繕料			2,640
13節	公営住宅管理システム保守点検業務委託料			736
	市営住宅等指定管理料			39,866
	福祉型借上住宅建物不動産鑑定評価業務委託料			275
	市営住宅高所低木等剪定業務委託料			605
	市営住宅火災警報器交換業務委託料			9,940
14節	公営住宅管理システム用機器等賃借料			706
	福祉型借上市営住宅賃借料			93,761
19節	神奈川県公共住宅供給推進協議会負担金			2
	市営住宅管理費等負担金			1,920
22節	過少収納時補てん金			1

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎住宅・住環境 ○鎌倉らしい住まいづくり

住宅政策推進事業

【 住宅課 】

平成30年度該当ページ:P308

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 住宅・住環境

施策の方針 鎌倉らしい住まいづくり

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 若年ファミリー層の転入促進と転出抑制、高齢者・障害者等が暮らし続けることができる住宅施策を推進し、安心して住むことができる環境を整える。

効果 人口の年齢構成バランスに配慮した住まいづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・若年ファミリー層転入促進等の施策の推進及び住宅マスタープランに掲げる住宅施策の展開を図る。
- ・高齢者、障害者及び子育て世帯の民間賃貸住宅への入居の支援を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
421	128			293

< 予算内訳 >

8節 住宅政策アドバイザー報償費	135
13節 居住支援業務委託料	286

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎住宅・住環境 ○鎌倉らしい住まいづくり

空き家等対策推進事業

【 住宅課 】

平成30年度該当ページ:P309

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 住宅・住環境

施策の方針 鎌倉らしい住まいづくり

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 空き家等対策を総合的かつ計画的に実施するため。

効果 適切な管理が行われていない空き家等に関する施策を推進し、市民の生活環境の保全を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 市民等から寄せられる空き家等に関する相談に対応する。
- ・ 鎌倉市空家等対策計画に基づき、具体的な施策の構築を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,269				1,269

<予算内訳>

1節 空家等対策協議会委員報酬 11人				224
11節 消耗品費				69
印刷製本費				322
14節 空き家管理システム使用料				654

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎住宅・住環境 ○鎌倉らしい住まいづくり

**市営住宅集約化事業**

【 住宅課 】

※重点事業(事業CD:5-5-1-1)

平成30年度該当ページ:P310

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 住宅・住環境

施策の方針 鎌倉らしい住まいづくり

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共施設再編計画に基づき、老朽化した市営住宅の集約・建替えを行うため。

効果 市営住宅入居者が安心して住める居住環境を確保する。

【 事業の内容 】

- ・老朽化した市営住宅の集約化を行うため、課題の整理・検討を行う。
- ・PFI等民間活力の活用を前提とした事業者の選定を実施する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,172	513			7,659

< 予算内訳 >

1節 市営住宅集約化事業事業者選定委員会委員報酬 5人	208
11節 消耗品費	32
13節 市営住宅集約化事業アドバイザー業務委託料	5,995
植木住宅用地測量業務委託料	881
22節 市営住宅入居者移転補償金	1,056

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

平成30年度該当ページ:P311

【 対象となる職員 】  
都市整備部住宅課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

< 予算内訳 >		
職員給与費		50,749
・ 2節 給料 一般職		22,511
一般職職員 6人		
・ 3節 職員手当等		19,930
扶養手当		362
地域手当		3,539
通勤手当		837
超過勤務手当		1,470
管理職手当		987
期末勤勉手当		10,113
住居手当		2,262
児童手当		360
・ 4節 共済費		8,308
市町村職員共済組合負担金		